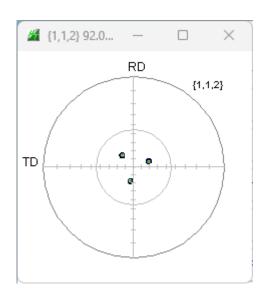
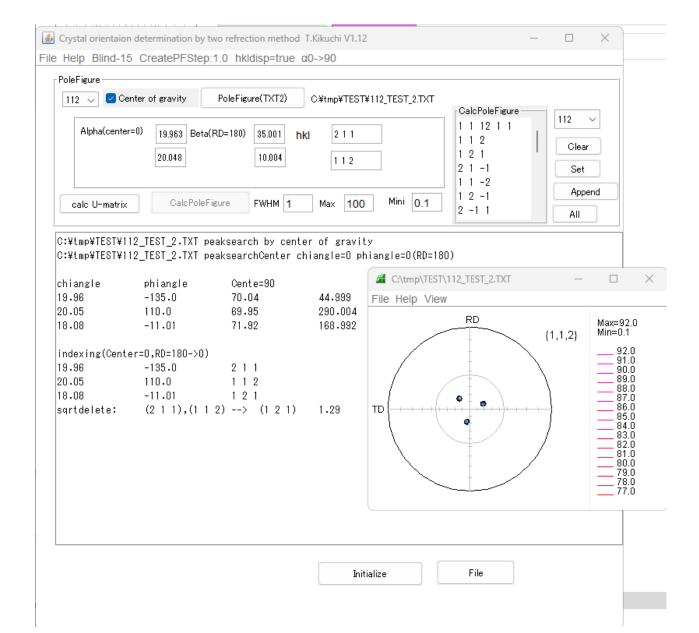
## 最新CTRソフトウエアによるBCC単結晶のSchmid因子解析①

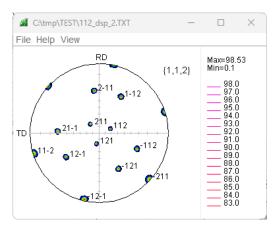


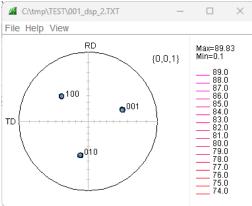
この極点図からND,RTD,TD方向のSchmid因子を計算

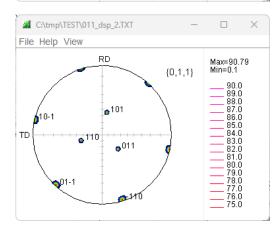
測定極点図{112}から{001},{011},{112}極点図作成 LaboTexによる方位解析で{hkl}<uvw>を求める BCCSchnidFactorCalc3でND,TD,RD方向のSchmid解析

# 測定極点図から完全極点図作成

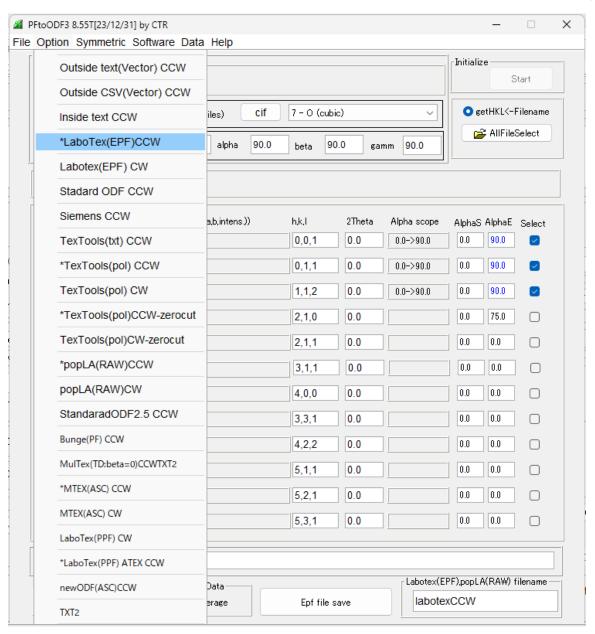


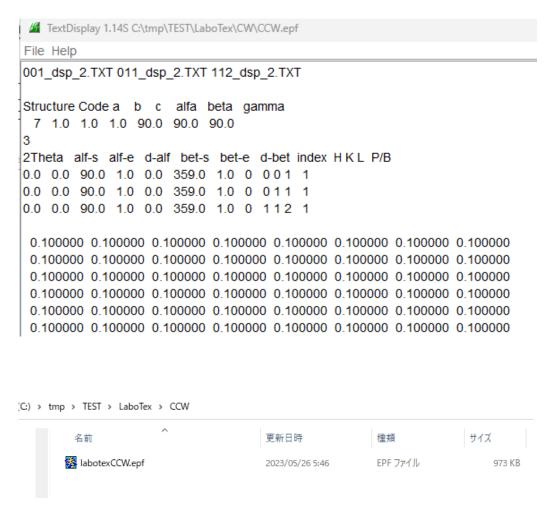




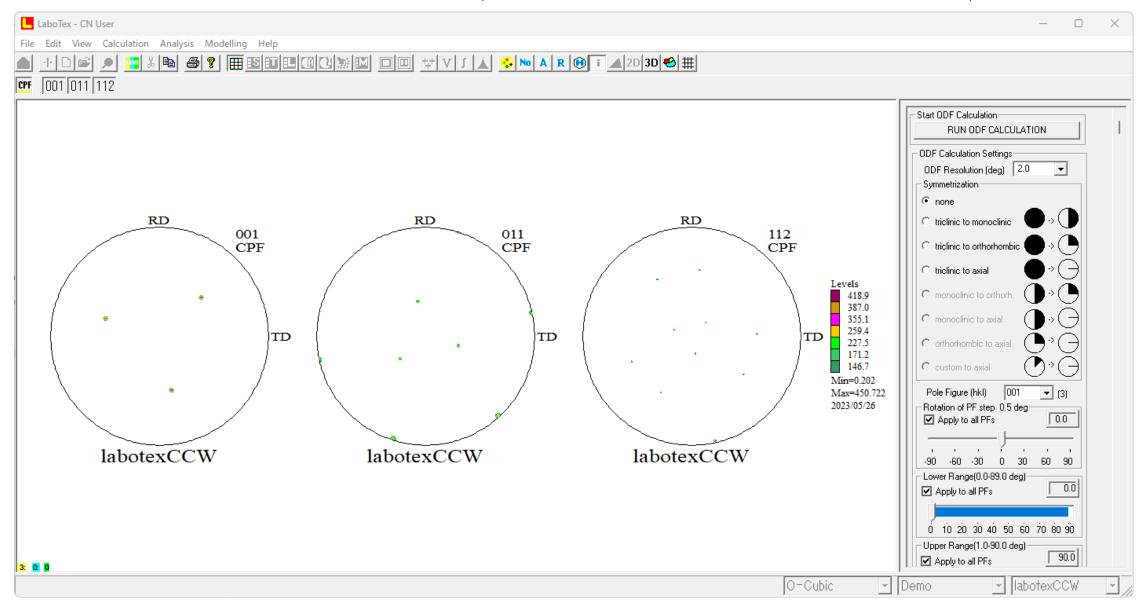


# LaboTex向けEPFファイルをCCWで作成

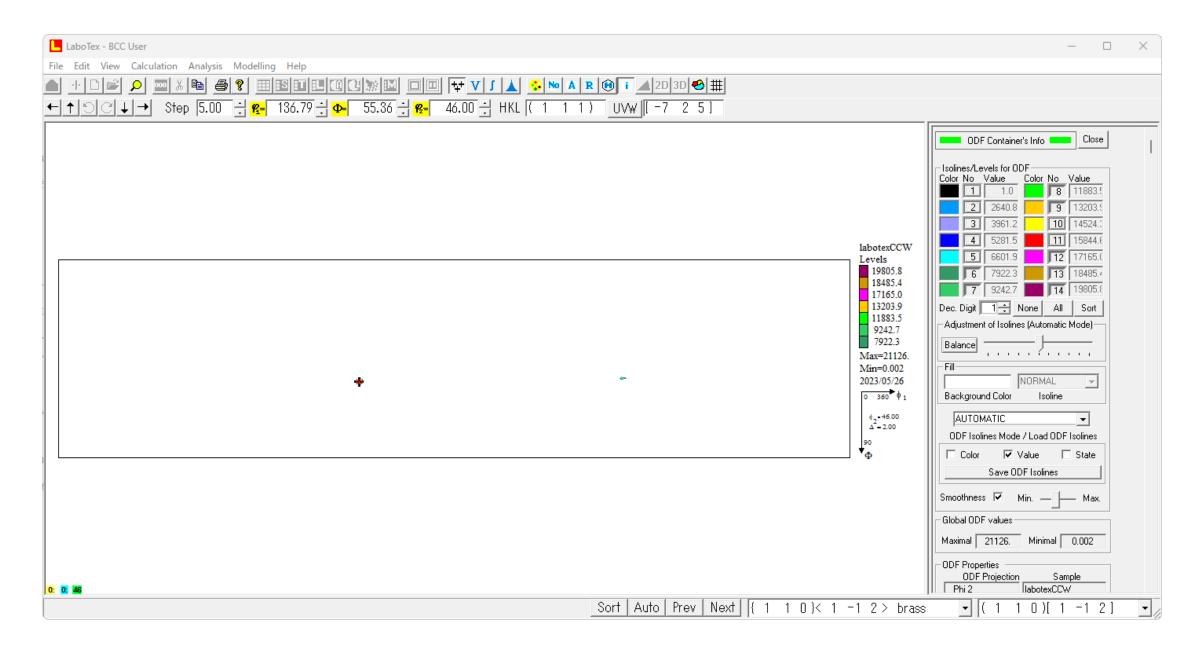




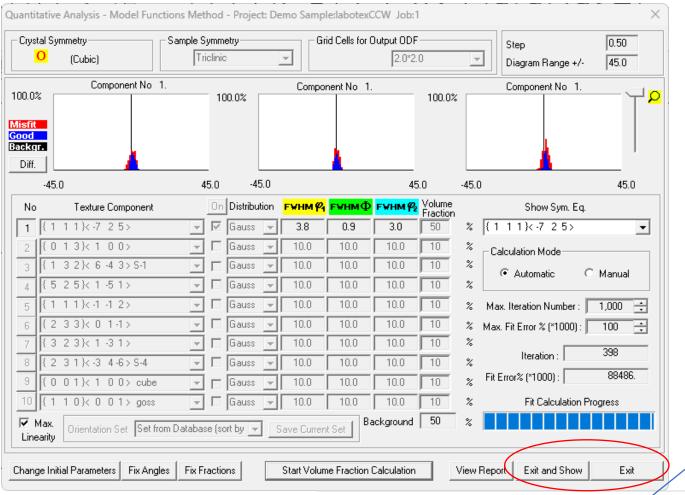
# LaboTexによる方位解析(CCWで極点図はRD軸に反転)



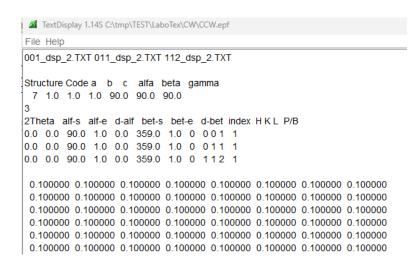
# 方位の決定 {111}<-725>をDataBaseに登録しVF%



#### VF%の決定



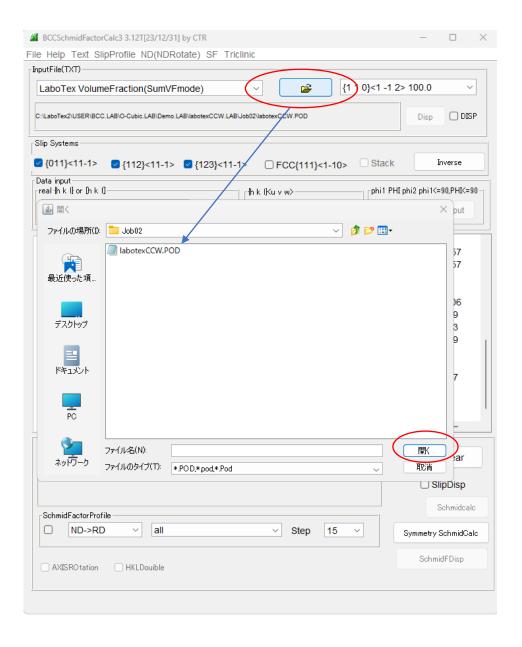
Backgroundが高いのは 完全極点図作成時最小値を0.1としたため



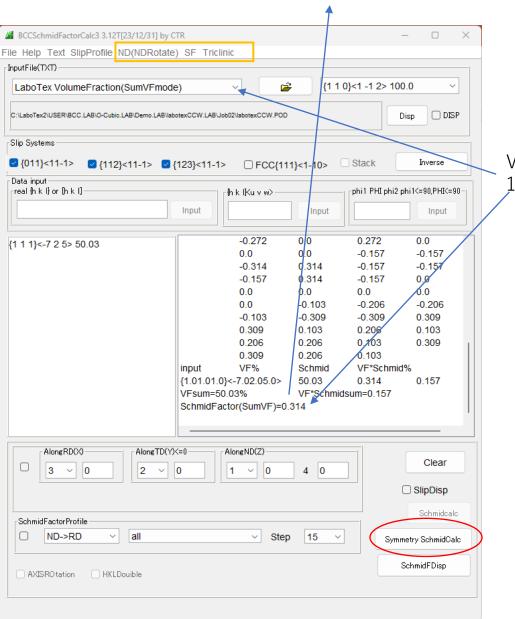
{111}<-725>のVF%が登録されている



## BCCSchmidFactorCalc3で計算

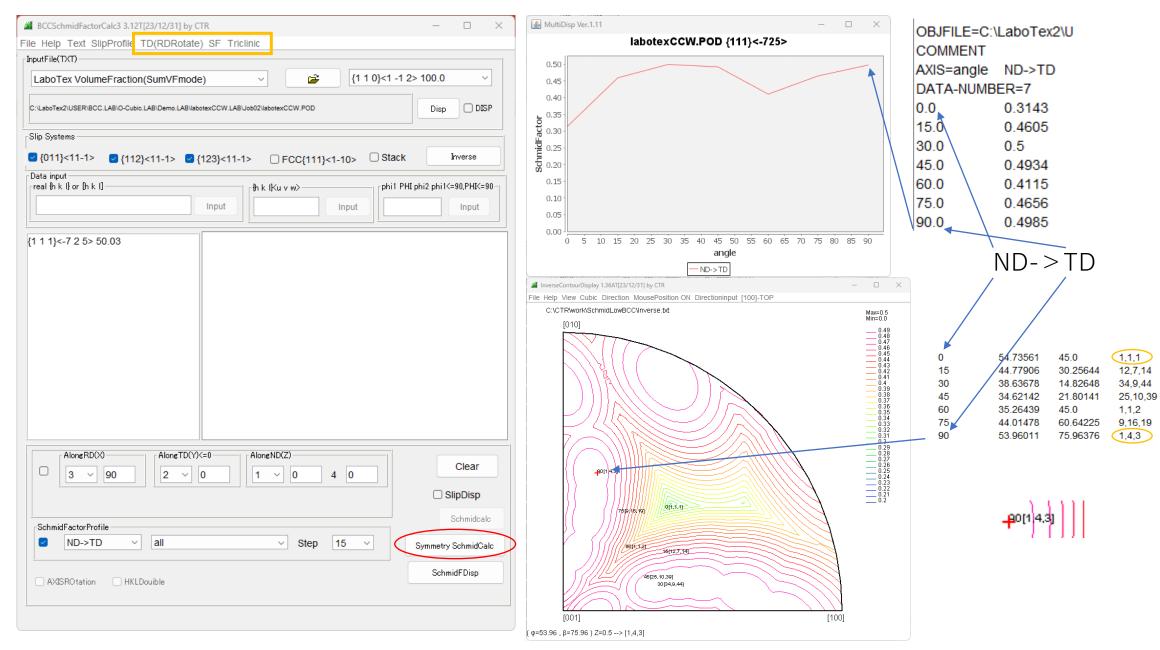


#### ND方向引っ張り (SF)=0.314

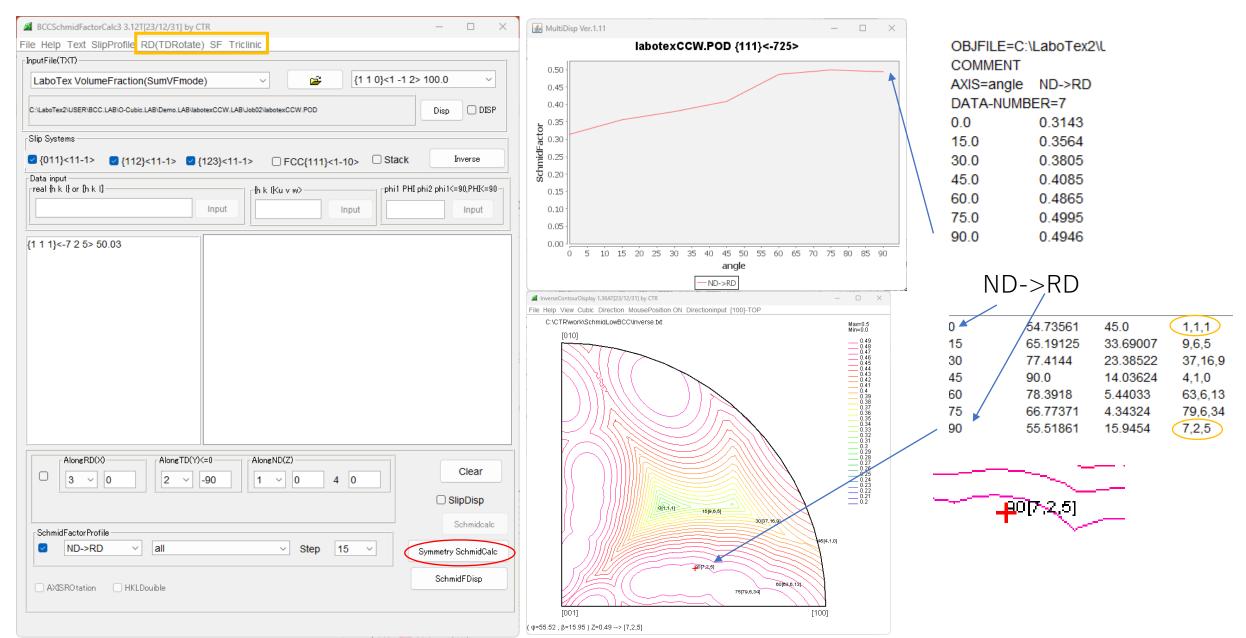


VF%=50.03%を 100%として計算

# TD方向引っ張り(SF)=0.4985

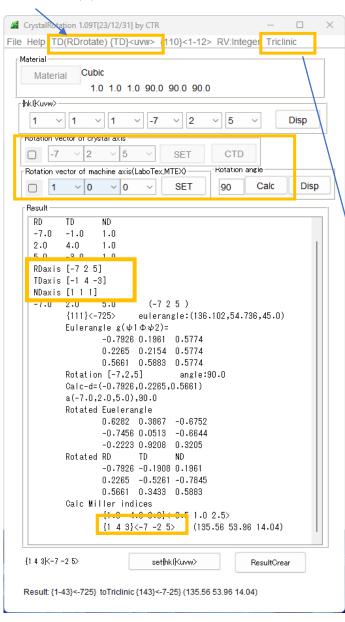


# RD方向引っ張り(SF)=0.4946



#### 方位{111}<-725>の回転検証 ND[111],RD[-725],TD[-14-3]

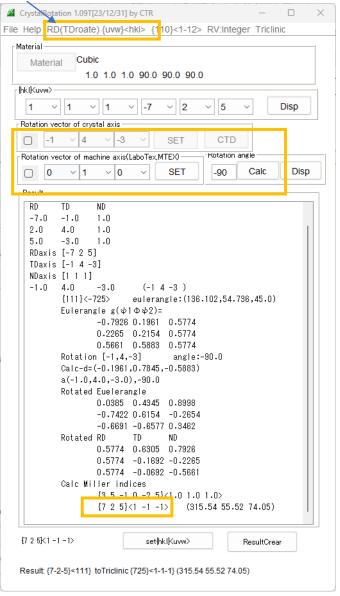
#### TD方向回転



TD方向への回転は RD軸[-725]に90度回転

Euler角度 {360,90,90}範囲内の {143}<-7-25>を得る

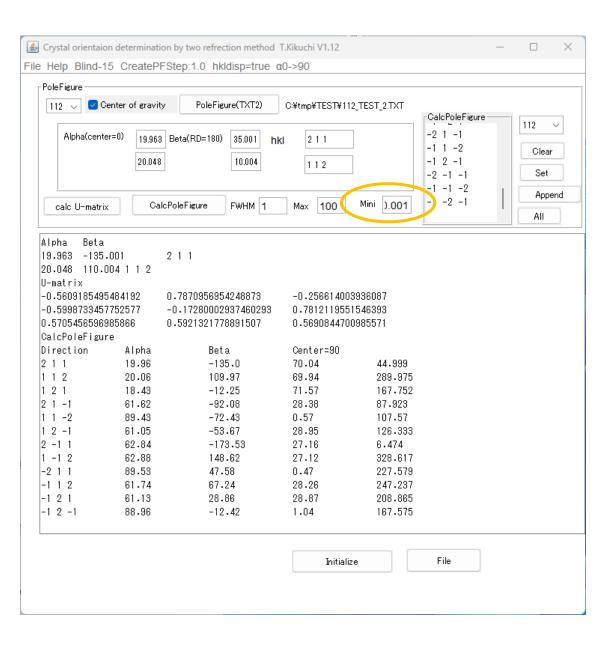
#### RD方向回転

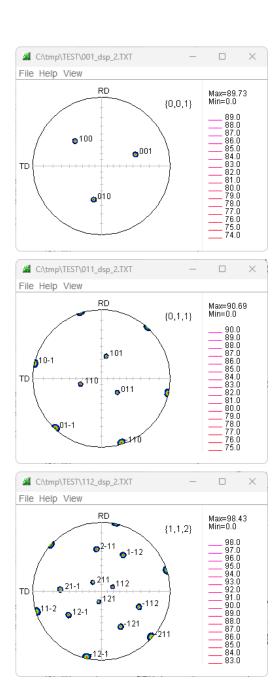


RD方向への回転は TD軸[-14-3]に-90度回転

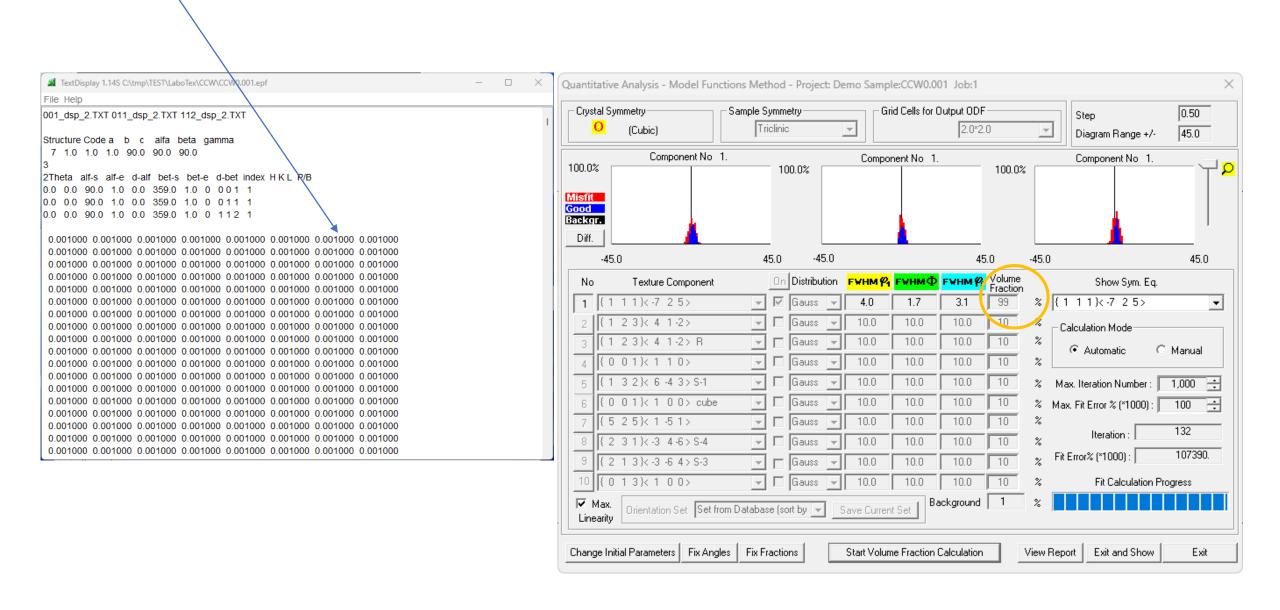
Euler角度 {360,90,90}範囲内の {725}<1-1-1>を得る

## 最小値を0.001の場合



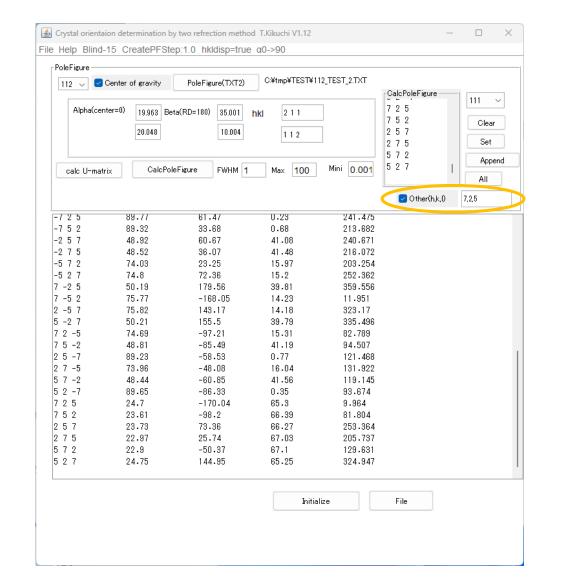


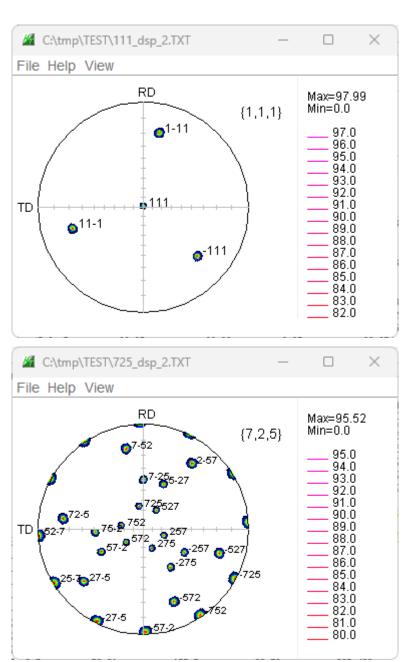
最小値を0.001で{111}<-725>が99%を得られます。



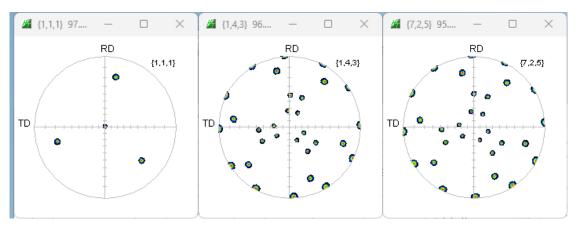
# RD {1.1.2}

CrystalOrientationDを 改造し、手入力による 極点図生成を追加 左極点図が{111}<-725>であるか? {111}の極点図の中心に極がある。 {725}の極点図RDに極がある





# 極点図回転



TD方向回転で[143] RD方向回転で[725]が計算されたが {143},{725}極点図はほぼ同一である。

回転で{143},{725}の中心に極が現れる

